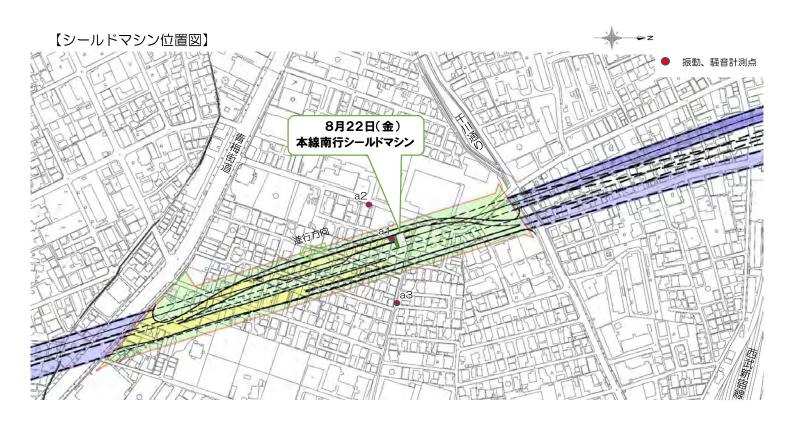
東京外かく環状道路 本線トンネル(南行)大泉南工事 振動・騒音計測結果のお知らせ



【8月22日(金) 8:00~22:00 振動·騒音計測結果(確定値)】

	a1			a2			аЗ		
	停止中 最大	掘進中 最大(昼)	掘進中 最大(夜)	停止中 最大	掘進中 最大(昼)	掘進中 最大(夜)	停止中 最大	掘進中 最大(昼)	掘進中 最大(夜)
振動レベル L ₁₀ (dB)	47	46	-	51	49	-	47	46	-
騒音レベル L _{A5} (dB)	59	56	-	73	72	_	63	61	-
低周波レベル L ₅₀ (dB)	69	66	_	_	_	_	-	-	_
低周波レベル L _{G5} (dB)	73	74	-	-	-	-	-	-	-

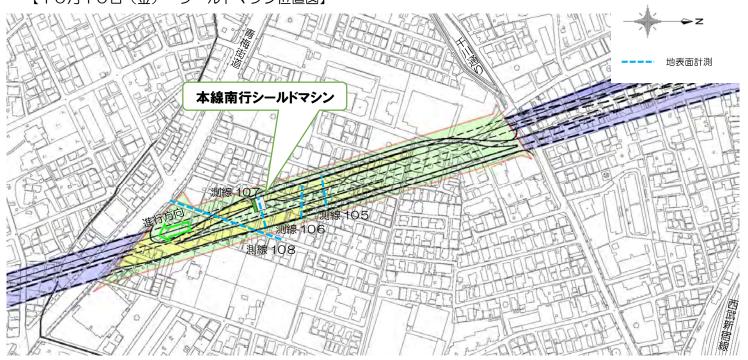
※8月22日(金)は17時以降、掘進していないため、夜間における掘進中の測定結果はありません。

【振動レベル L_{10} 】 振動レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から 10%目の値を L_{10} と表します。 【騒音レベル L_{A5} 】 騒音レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から 5%目の値を L_{A5} と表します。 【低周波レベル L_{50} 】 $1\sim80$ Hz の周波数範囲内をある時間測定したとき、全測定値の中央値を L_{50} と表します 【低周波レベル L_{65} 】 $1\sim20$ Hz の周波数範囲内をある時間測定したとき、全測定値の大きい方から 5%目の値を L_{G5} と表します

^{*}振動レベル、騒音レベル、低周波レベルの測定はシールドマシン通過時にその直上付近で実施しています。計測点はシールドマシン中心および影響範囲端部を基本とし、事業用地や公道などで実施しています。 *上表は、特異値(例:大型車両通過に伴う振動、緊急車両サイレンなど)を除外した数値を示しています。 *昼…19時まで 夜…19時以降

東京外かく環状道路 本線トンネル(南行)大泉南工事 地表面計測結果のお知らせ

【10月10日(金) シールドマシン位置図】



【10月10日(金) 地表面変位計測結果】

測線	基準日	最大傾斜角 (rad)	最大鉛直変位 (mm)	
測線105	令和7年7月 9日	0.4/1,000	- 5	
測線106	令和7年7月 9日	0.1/1,000	- 6	
測線107	令和7年7月14日	0.1/1,000	-4	
測線108	令和7年7月14日	0.2/1,000	- 1	

※最大傾斜角は、計測地点間の傾斜角の最大値を示しています



※家屋に影響を与えない地盤変位の目安は、地表面傾斜角 1/1,000 rad 以下となります。

「建築学会小規模建築物基礎設計の手引き 1998 年」の 記載を参考に設定しています。